

学年	高校1年	教科	地歴公民
コース	本科/ICS/MSTC	科目	現代社会
時間数	2時間/週		

### 重視したいコンピテンシー

① 探究心	絶えず問いを見出し、現在起こっている事象の本質を追究していくことを習慣化する。
② 社会参画	刻々と変化する社会的事象を自分事としてとらえ、本質を見極め、解決策を模索し、率先社会に還元していく行動をとる。
③ 創造性	現在起こっている諸問題の解決策や、さらに将来に起こり得る問題を予測し、新しい仮説を立てていく。

3	①単元の内容を要約できる ②単元の内容を要約したことを説明できる	①2つ以上の事象の共通点・相違点をふまえ、事象の特徴を説明できる ②原因・結果をふまえ、社会的意義を説明できる	①C2の①の仮説を検証する ②C2の②の仮説を検証する ③未来に起こりえる問題を解決するための仮説を立てることができる。
2	①重要な経済的用語の説明ができる。 ②市場経済の仕組みが理解できる ③単元内容を理解できる	〈B①をふまえ・・・〉 ①2つ以上の事象との共通点・相違点を説明できる ②過去現在事象の原因を説明し、事象の結果を説明できる。	①C1の①の問いに対する仮説を立てることができる ②現代の諸課題を解決するための仮説を立てることができる ③現在の課題をふまえ、未来に起こり得る問いを立てることができる。
1	①問いに対し、経済的用語を的確に答えることができる。	①資料データの内容を読み取り、内容や特徴を説明できる。 ②既習事項を日々の事象に関連付けて考察できる。	①単元を通して、新たな問いを立てることができる。 ②現代の諸課題を批判的に考察できる。
	A 知識・技能	B 応用・実践	C 批判・創造

学期	月	単元	単元目標	主な活動
1	4	経済活動と経済主体	<ul style="list-style-type: none"> <li>希少性、価値、効用、富の関係を理解する。</li> <li>経済主体の関係を整理し、経済循環を理解する</li> <li>株式会社の役割と仕組みを理解する。</li> <li>需要と供給、価格の弾力性、市場の失敗、価格と意思決定の市場経済の仕組みを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●講義形式授業</li> <li>●グループワーク</li> </ul>
	5	企業組織		
	6	市場の仕組み		
	7	インフレとデフレ		
2	9	通過	<ul style="list-style-type: none"> <li>通貨の役割、管理通貨制度の仕組みを理解する。</li> <li>日本銀行と金融政策の仕組み、金融の自由化とその影響を理解する。</li> <li>財政の仕組みと役割、財政政策の内容を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●講義形式授業</li> <li>●グループワーク</li> </ul>
	10	日本銀行と金融政策		
	11	財政の仕組みと役割		
	12	財政政策		
3	1	租税の仕組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>租税種類を整理し仕組みを理解する。</li> <li>国債の役割、累積の影響を理解する。</li> <li>国の経済規模と国民所得を整理し理解する。</li> <li>景気の変動と経済成長の仕組みを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●講義形式授業</li> <li>●グループワーク</li> </ul>
	2	国の経済規模		
	3	国民所得		
		景気変動と経済成長		